

讃岐うどん、避難所で炊き出し

▽…「うどんを食べてもらう間だけでも元気になってほしい」。讃岐うどん店を展開するたも屋（高松市）の黒川保社長は3月30日に福島県いわき市の避難所で讃岐うどん1000食の炊き出しを行った。「報道で東北の被災状況を見て、自分が何ができるのかを考え、炊き出しに決めた」という。

▽…温かいうどんは避難所で好評を博し、数多くの感謝の言葉をもらったが、印象に残ったのは家族や家を失いながらも復興に向けて前を向く被災者の姿だった。「むしろ元気をもらったような気がする」と黒川社長は話す。

みちしるべ



たも屋社長
黒川 保氏

力強い被災者に元気もらう

列島ダイジェスト